



# 未来の記憶

Memories of Future

永田 円了

～ このみちはいつか来た道 〰 ～、 前にも同じことをしたような気がする、と感じる体験は、誰にでも一度や二度はあるはず。これをフランス語では、デジャヴと呼ぶ。これを現実に生かせないだろうか。

## 現実が変わる

過去の体験から学び、未来のあるべき姿を自分の中でつくり上げた時、それは『未来の記憶』Memories of Future となる。そして、未来の記憶から意識を立ち上げ、自分の思う未来を今生きたとき、単調だった現実が、瞬時にして変わる。

## 事が起こったとき

狭い心は、事を起こした犯人捜しに明け暮れ、(第一のみち)  
 平凡な心は、その事のみを調査し、(第二のみち)  
 広い心は、事のウラに潜むメッセージを読む (第三のみち)



## 過去の記憶 vs. 未来の記憶

脱藩を決意した龍馬、坂本家の反応は厳しかった。「何を言うちよる、脱藩は死罪、坂本家はお取り潰しになるぞよ」「寝しょんべんたれとった龍馬が、、、」と過去の記憶で考える兄。しかし、そんな中、「龍馬という人間は、土佐には収まり切らん男じゃけん」と、姉の乙女は、龍馬の心の根底にある“未来の記憶”を読むのである。

## 未来の記憶 - Common Sense (良識)

海の向こうでも未来の記憶が勝利した。米国の国民医療保険法案が可決したのである。オバマ大統領は、スピーチで、「法案可決は、どの党の勝利かではなく、アメリカ国民と、良識の勝利だ Victory for Common Sense」「危機にひるむことなく、未来を恐れることもなく、未来を形作ったのです」と述べた。

過去の記憶と目先の現実のみを強調する反対派に対し、人間の心の根底にある良識(Common Sense)が、未来の記憶として、議員一人ひとりに訴えかけた。可決の結果、4,600万人の米国民が救われる。



### < 事例 >

NHK『龍馬伝』脱藩直前の龍馬、姉の乙女が龍馬の未来の記憶を読み取る  
 『引き寄せの法則』より、ビジョン ボード、頭の中で起こったことは、現実になる  
 NHKスペシャル『再生医療の衝撃』3/28/2010 何億年まえの記憶が現代に生きる  
 米国国民健康法案の可決、オバマ語る、良識(common sense)の勝利と、  
 映画『モンタナの風に吹かれて』人の役に立たなくなることが怖い  
 吉本隆明、講演に臨む、指示表出言語 vs. 自己表出言語、天に向かって独り言  
 映画『メル・ギブソンのハムレット』 独白: To be or not to be, that is the question.  
 米国映画『恋はデジャブ』 Groundhog Day 意識が変わると、現実も変わる  
 歌・Memory 思い出を辿り、歩いてゆけば、出逢えるわ、新しい命に